

詳しい情報は熊本市感染症情報をご覧ください

令和6年(2024年)第21週 2024年5月20日(月)~2024年5月26日(日)

# 熊本市 感染症発生動向調査 速報



## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が流行しています

### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

【どんな病気?】 A群レンサ球菌という細菌が、のど(上気道)に感染して発症する咽頭炎です。

【潜伏期間】 2~5日

【症状】 突然の発熱と全身倦怠感、咽頭痛によって発症し、しばしば嘔吐を伴います。乳幼児では咽頭炎、年長児や成人では扁桃炎が現れたり、気管支炎や発疹を伴うこともあります。特殊な病型として、猩紅熱(しょうこうねつ)といわれる全身症状を呈することがあります。合併症として、肺炎、髄膜炎、敗血症などを引き起こすことがあります。

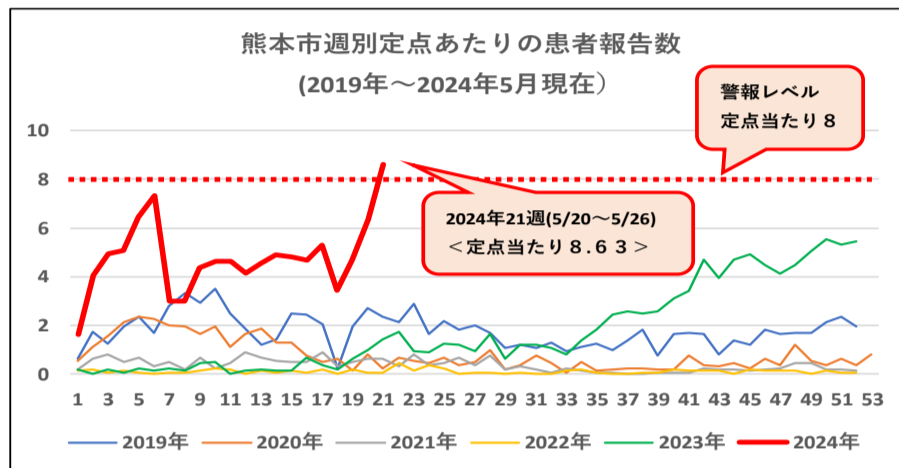
【流行時期】 冬季および春から初夏にかけての2つの報告数のピークがあります。

※国が定める流行の基準

警報レベル 定点あたりの患者報告数 8

### 予防対策

うがい、手洗い、咳エチケットなど一般的な感染予防対策が大切です。



定点種別	疾患名	状況	20週(5/13~5/19)		21週(5/20~5/26)	
			報告数	定点当り	報告数	定点当り
C O V I D - 1 9	インフルエンザ	-	8	0.32	14	0.56
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	/	83	3.32	113	4.52
小 児 科	RSウイルス感染症	/	22	1.38	13	0.81
	咽頭結膜熱(プール熱)	-	7	0.44	4	0.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	○	102	6.38	138	8.63
	感染性胃腸炎	-	71	4.44	84	5.25
	水痘(みずぼうそう)	-	2	0.13	10	0.63
	手足口病	-	26	1.63	24	1.50
	伝染性紅斑(りんご病)	-	0	0.00	0	0.00
	突発性発しん	/	13	0.81	6	0.38
	ヘルパンギーナ	-	4	0.25	4	0.25
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	-	3	0.19	0	0.00
眼 科	急性出血性結膜炎	-	0	0.00	0	0.00
	流行性角結膜炎(はやり目)	-	5	1.00	4	0.80
基 幹	細菌性髄膜炎	/	0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎	/	2	0.40	0	0.00
	マイコプラズマ肺炎	/	0	0.00	0	0.00
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	/	0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	/	0	0.00	0	0.00

※「状況」欄は、疾患ごとの警報・注意報レベルを表示しています。表中の斜線は、基準値が定められていないことを示します。

○:警報レベル △:注意報レベル -:警報・注意報レベルなし